



# ひなどり

園だより 7月号  
令和3年7月2日  
新潟市立新津第三幼稚園



## 「夏の大三角をさがしてみませんか」

園長 川合 千尋

七夕の季節になりました。七夕のお話にちなんで短冊にそれぞれの願いを記して、笹の葉に飾ります。子どもたちはどんな願いを込めるのでしょうか？自分のなりたいものかな？将来の夢？夏休みにやりたいこと、いきたいところ？おいしそうなお料理や甘いスイーツなど食べたいものかな？きっと、わくわくしながら願いを短冊に託すのでしょ。それを見せてもらうのも楽しみです。

そんな七夕伝説にまつわるお祭りのなところもすてきですが、そのお話のもとになっている星について、子どもたちは見たことがあるのかなあ？そんなことを考えてみました。なかなかよる星を見上げるということもないと思います。たまたま、夜あることがあったとしても、町中では光が邪魔をして夜空に星を見つけることはとても難しいです。

七夕に関係する星は、織り姫星（こと座のベガという星）と彦星（わし座のアルタイルという星）です。そこに、はくちょう座のデネブという星を加えて3つの星をつなぐと大きな三角が描けます。これが「夏の大三角」です。1番明るいベガを見つけて、そこから大きな三関係が描けないか探すと見つかりやすいです。ただ、今月は夜遅く（9時過ぎ）にならないと南の高いところまで登ってこないで、観察しにくいと思います。来月中旬には夜8時頃に南の高い空にあるのでとても観察しやすいです。

来月12日にはペルセウス座流星群も観察できます。流れ星にも願いを託すことができます。詳しくは国立天文台のWEBサイトをご覧ください。とにかく暗いところがあるので、田畑のあぜ道などが近くにあるところか、街頭が少ないところがよいと思います。私は、近所の田んぼのあぜ道で観察しています。ちなみに夏の大三角は図のような配置です。夏休みに是非、探してみてください。

